

錦江

広報きんこう

HINKO TOWN PUBLIC RELATIONS, JAPAN
OCTOBER, 2010
VOLUME. 67



情熱

尾ノ後 章 さん (表木自治会)

10

SPECIAL EDITION

やまんなか音楽会 in はなせ

郷音

ひびけふるさとのおと
～故郷の音～



9月18日、花瀬川の川床を会場とした「やまんなか音楽会 in 花瀬」が開催されました。

これは、田代地区のまちおこしグループ「やまんなか協議会」が主催し行われたもので、田代地区のスポーツ少年団などがそれぞれペットボトルで作成した灯籠のモニュメントで華を添えました。

音楽会は、約3,200個の竹とペットボトルの灯りが揺らぐ幻想的な雰囲気の中、オカリナの演奏で幕を開け、来場者ははかなく灯るロウソクの灯を見つめたり、ライトアップされた木々を眺めたりと、思い思いのスタイルでゆっくりとした癒しの時間を過ごしていました。そして、アイネ弦楽四重奏のクラシック演奏の際には、音楽会開催の基となった花瀬川の伝説を読みながら涙する方も見られました。

また、来場者全員で灯した線香花火を見つめる横顔は、みんな優しく微笑んでいるように見え、音・光・水・花火が織りなす幻想的な空間に、誰もが感嘆の声を上げ、静かに時を過ごしていました。

これからも、音楽会を始め、宿利原の大根やぐらライトアップなど、参加者が喜ぶ素晴らしいイベントが多く行われることを望みます。



私たちのまち [錦江町] の トピックス

暮らしの情報や、みんなの活躍など、まちの話題をピックアップしてご紹介します。

トゥウェンティーズチーム（上）と神川OBチーム（下）



第6回 白玉杯秋季ナイターソフトボール大会開催

9月14日から一週間に渡り、第6回白玉杯秋季ナイターソフトボール大会が開催され、17チームの参加の下、熱戦が繰り広げられました。

この大会は、白玉醸造合名会社さんが後援しており、多くの焼酎が参加賞・入賞品として提供していただいている大会で、今回で6回目を数えます。

大会は、春季大会までの成績によりAクラス8チーム、Bクラス9チームが全力で白球を追いかけました。そして、その熱戦を制したのはAクラスがトゥウェンティーズチーム、Bクラスが神川OBチームでした。決勝戦の後は勝利の美酒（美焼酎？）に酔いしれたことでしょう。

Aクラス優勝を果たしたトゥウェンティーズチームの入船竜也捕手（旭町自治会）は「優勝できてすごく嬉しいです！選手だけでなくもっと応援の方が増えてきたらありがたいです。来季大会は是非観戦に来てください。」と話されました。

現在、白玉杯軟式野球大会も開催されていますので、そちらを見学に行かれるのも楽しいかもしれません。

迫真の演技でクーリングオフについて伝えます。



身近なトラブルを寸劇で

錦江町社会福祉協議会田代支所では、地域福祉活動の一環として田代地区を5地区に分け、いきいきサロンを毎月各地区1回開催しています。

今年も、交通安全協会錦江支部田代婦人部や田代駐在所の協力を得て、寸劇を披露しました。

今回の寸劇は、高齢者の交通事故防止のために警察が取り組んでいる「おやっとなさあ運動」と、高齢者をねらってくる訪問販売の押し売りから、相談もせずを買ってしまった品物を解約する『クーリング

オフ』という制度を知ってもらうために、分りやすく面白い寸劇にしました。

消費者トラブルは特別なことではなく、誰にでも起こりうる身近な問題であり、おかしいな、と思ったらすぐに相談することも、サロン参加者に伝えました。

寸劇を見た皆さんは、笑ったり「うん、うん」と、うなずいたり「とても分りやすく、勉強になりました。」と、大好評でした。

ご協力下さいました方々に、心より感謝申し上げます。



【寄付】 たくさんの本を買います。

ちほらまさみち
荏原正道氏（麓自治会出身・横浜市在住）より、町文化センター図書室への寄付金をいただきました。

荏原氏は父である故荏原輝夫氏が生前、町図書室に図書購入のための寄付をされていたことの遺志を受け継ぎ、初盆にあたる今年8月の帰省の際に「町図書室の児童図書購入費に使っていただきたい」との意向で寄付をされました。

町ではいただいた寄付金で児童図書を一括購入する予定です。

ありがとうございました。

町内の学校を自由に参観してみませんか？

鹿児島県では、毎年11月の第1週を「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」として、学校の教育活動を広く地域住民の皆様方にご理解いただくよう取り組んでいます。

錦江町においても、町民の皆様が気軽に学校を訪問できるよう、各小・中学校が「自由参観ウィーク」を設定し、また、それぞれ特色ある教育活動を行います。これを機会に、ぜひ学校をご訪問ください。



【自由参観ウィークと各学校の特色ある取組】

学校名 (TEL)	期 日	行事等名	内 容
全小・中学校	11月 1日 (月) ～ 11月 5日 (金)	学校自由参観ウィーク	どの日でも、校舎内を自由に参観し、授業や休み時間、給食等の様子をご覧いただけます。
大根占小学校 (22-0007)	11月 2日 (火)	学習発表会	保護者や地域の方々に前に、全校児童の日頃の学習の成果を発表します。
神川小学校 (22-0201)	11月 8日 (月)	音楽体験活動	外部から演奏家を招き、3・4年生が木管楽器の体験授業を行います。
宿利原小学校 (23-0001)	11月 4日 (木)	やどりはら秋祭り	全校児童の日頃の学習成果の発表や、育てた餅米で餅つきをしたりします。
池田小学校 (29-0002)	11月 2日 (火)	わくわくふれあい フェスティバル	全校児童の学習成果の発表や、育てた餅米を使った餅つき等をしたりします。
田代小学校 (25-2002)	11月 2日 (火)	学習発表会	全校児童の日頃の学習の成果を発表します。バザーも開催します。
大原小学校 (25-2003)	11月 21日 (日)	オータムフェスティバル	校舎改修記念行事を兼ねて、学習発表会・収穫祭・音楽祭を同日開催します。
錦江中学校 (22-0009)	11月 5日 (金)	文化祭	保護者や地域の方々に前に、全校生徒の日頃の学習の成果を発表します。
田代中学校 (25-2006)	11月 5日 (金)	文化祭	保護者や地域の方々に前に、全校生徒の日頃の学習の成果を発表します。

- ★ 本週間に限らず、学校を見学したい場合は、いつでも各学校にご連絡ください。
- ★ 授業時間等は、各学校で異なります。詳細については、学校にお問い合わせください。

政の運営等の状況を公表します

の状況の公表に関する条例に基づき、次のとおり公表します。

(8) 特別職の報酬等の状況(平成22年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当
給料	町長	760,000円(532,000)
	副町長	不在
	教育長	553,000円(525,000)
報酬	議長	275,000円(266,000)
	副議長	223,000円(216,000)
	議員	204,000円(197,000)

(支給割合)
6月期 1.45月分
12月期 1.65月分
計 3.10月分
15%加算有り
22年4月からは()内の額。町長以外は22年6月までは、期末手当の基礎額は減額前の額とする。

(9) 部門別職員数の状況(平成22年4月1日現在)

部門	区分	職員数
		平成22年度
一般行政部門	議会	2
	総務	30
	税務	11
	農林業	23
	土木	11
	民生	22
	衛生	8
	小計	107
特別行政部門	教育	27
	小計	27
公営企業等会計部門	水道	4
	その他	12
	小計	16
合計		150



1. 職員の任免状況(平成21年度)

区分	退職	採用	昇格
人数	5人	0人	0人

2 職員の勤務時間の状況

勤務時間	8時30分～17時15分
休憩時間	12時00分～13時00分

3 職員の分限及び懲戒処分状況

(1) 平成21年度における分限処分の状況

降任	免職	休職	降級	計
0人	0人	0人	0人	0人

4 職員のサービスの状況

(1) 職務に専念する義務の免除

職務専念義務免除理由	平成21年度件数
研修を受ける場合	2人
厚生に関する計画の実施・参加する場合	83人
任命権者が定める場合	6人

(2) 営利企業等の従事に関する許可

平成21年度の許可件数	6人
-------------	----

(3) 年次有給休暇の使用状況(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

総付与日数 A	総取得日数 B	平均使用日	消化率 B/A
5,922日	2,016日	13.5日	34%

※一般職員

(4) 育児休業等の利用状況(平成21年度)

男性職員	0人
女性職員	1人

5 職員の福祉及び利益の保護の状況(平成21年度)

区分	主な項目	対象者等	実施状況
健康管理事業	職場検診	全職員対象	60人
	人間ドック検査	希望者	78人
	レントゲン検診	全職員対象	62人
福利事業	職員厚生会への補助	職員厚生補助(ドック補助)	943,287円

6 職員の研修の状況(平成21年度)

研修名	受講人数
管理監督者第1部研修他	28人

錦江町の人事行

錦江町人事行政の運営等

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本 台帳人口	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
平成21年度	(平成22年3月31日) 9,411人	7,428,965 千円	83,374 千円	1,129,515 千円	15.2%

(注) 人件費には、一般職のほか特別職(三役、教育長、各種委員)及び議員に支給される給料、報酬及び手当、市町村職員共済組合負担金、退職手当組合負担金、災害補償負担金などが含まれる。

(2) 職員給与費の状況(平成22年度一般会計予算)

区分	職員数 (A)	給与費				一人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤 勉手当	計 (B)	
平成22年度	145人	565,320 千円	202,591 千円	221,375 千円	989,286 千円	6,823 千円

(注) 給与費は、当初予算に計上された額である。

(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成22年4月1日現在)

区分	一般職員		技能労務職員	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
錦江町	333,797円	43歳1ヶ月	275,992円	48歳7ヶ月

(注1) 錦江町の平均給料月額、平均年齢は、平成22年錦江町当初予算に基づくものである。

(4) 職員の初任給の状況(平成22年4月1日現在)

区分		錦江町	鹿児島県	国
		決定初任給	決定初任給	決定初任給
一般 行政職	大学卒	172,200円	163,590円	172,200円
	高校卒	140,100円	133,095円	140,100円

(注) 県職の給料は5%の減額措置後の金額です。

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成22年4月1日現在)

区分		24~27歳	36~39歳	44~47歳
		一般 行政職	大学卒 190,300円	308,400円
	高校卒	199,400円	300,400円	365,800円

(6) 一般職員の級別職員数の状況(平成22年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な 職務内容	主事補 主事	主事	主査 副主幹	副主幹 主幹 チームリーダー	主幹 チームリーダー 課長等	チームリーダー 課長等	参事 課長等	
職員数 (人)	3	6	23	47	12	12	0	103
構成比 (%)	2.9	5.8	22.3	45.6	11.7	11.7	0.0	100

(7) 職員手当の状況

ア 期末勤勉手当(平成22年4月1日現在)

区分	錦江町			国		
	期末手当	勤勉手当	計	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.250月分	0.700月分	1.950月分	1.250月分	0.700月分	1.950月分
12月期	1.500	0.700	2.200	1.500	0.700	2.200
計	2.750	1.400	4.150	2.750	1.400	4.150
加算措置	職制上の段階・職務の 級等による加算措置有			職制上の段階・職務の 級等による加算措置有		

イ 退職手当(平成22年4月1日現在)

区分	錦江町		国	
	自己都合退職	勸奨・定年退職	自己都合退職	勸奨・定年退職
勤続20年	23.50月分	32.76月分	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50	41.34	33.50	41.34
勤続35年	47.50	59.28	47.50	59.28
最高限度額	59.28	59.28	59.28	59.28
退職時特別昇給	無		無	

ウ 時間外勤務手当

平成21年度	支給総額	5,406千円
	職員一人当たり支給年額	59千円

エ その他の手当(平成22年4月1日現在)

区分	内容	国の制度 との異同
扶養 手当	○配偶者 13,000円 ○配偶者以外の2人まで 6,500円 ○配偶者のいない場合そのうち1人 11,000円 ○満16歳の年度始めから満22歳の年度末まで1人につき5,000円の加算	同
住居 手当	※家賃 ○家賃額23,000円までは12,000円との差額 ○家賃額23,000円を超える時は超える額の2分の1(限度額16,000円)に11,000円を加えた額 ※持家 ○無し	異
通勤 手当	※交通用具利用者 ・2km以上5km未満 1,900円 ・5km以上10km未満 3,900円 ・10km以上15km未満 6,200円 ・15km以上 8,500円	異

今回掲載している人事行政の運営等の状況の公表は、主なものを抜粋して掲載しております。錦江町ホームページには総務省の指示による全国統一様式で詳細な資料が掲載されます。(平成23年3月頃の予定)

● 錦江町ホームページ

<http://www.town.kinko.lg.jp>

地域づくりインターン事業

7月26日から8月14日にかけて、地域づくりインターン事業が行われ、首都圏を中心に4名の大学生がインターン生として、本町で農業体験や地域での聞き取り取材などを行いました。そのインターン生の声を紹介します。

このインターン事業に対して、受け入れ家庭をはじめ町民の方々に多大なるご協力をいただき、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

伊藤 麟太郎さん (派遣期間：8月1日～8月14日)

今回、実際に鹿児島に来てみて、自分の地元との違いを多く感じました。カルチャーショックです。

まず言葉ですが、鹿児島弁による会話は歴史的な経緯もあるとのことですが3割ほどしか理解できず、そのことはとても衝撃的でした。個人的に「やっせんぼ」という響きが面白くてたまりません。また大概のレストランで漬物が出される習慣や、『なんこ』という大人の遊びも学び、文化的にも面白い地域だなと感じました。焼酎をかなりの頻度でたしなんだことも今では良い思い出です。

お世話になった遊喜さんと松元さんには、大滝や海、山など様々なところに連れていってもらったほか、農業、造園、養殖漁業などを体験させて頂きました。

また、竹灯籠づくりや新聞づくりなどを通じた役場の方との関わりの中で、地域をより良くしていこうというエネルギーを身近に感じました。

錦江町には山、海、川、夕陽、農業、星空など都会にはない資源がたくさんあります。これは自分勝手な意見かもしれませんが、やはりこれからは他とは違う個性が重視される時代だと思うので、錦江町には今ある独特な文化や資源を大切にして、都会と言われてる地域とは違う別の方向に発展して欲しいです。今回は口蹄疫の影響によりイベントに関われなかったのは残念なことでしたが、口蹄疫は畜産業だけでなく観光業にも大きい影響を与えるということに気付きました。

このインターンはきっかけであり、この2週間のたくさんの貴重な出会いや経験をどのように次に繋げるのか、そのことが課題だと考えています。今回のことについて発表の機会が何回かあるので、錦江町の魅力をPRしたいと思います。また来ます!!



受入家庭の遊喜光君と兄弟のように



受入家庭の松元さん家族と一枚(上)
きれいな虹にビックリ!(右)



室岡 康平さん（派遣期間：8月1日～8月9日）

私は今回の錦江町へのインターンで、鹿児島県錦江町は素晴らしいところだということがわかった。私の錦江町の滞在期間は他の3人に比べて9日間という短い時間だったが、一日一日の内容が充実していたため、想像以上の経験をする事ができた。

私の地元は愛媛県の内子町という自然豊かなところである。事前学習で錦江町のことを調べた際に「錦江町は自然が素晴らしい」ということがわかったので、錦江町を訪れる前の気持ちは「内子と似たようなところなのだろう」と考えていた。しかし、錦江町にしかない地域価値をいくつも見つけることができた。

第二の家族ができたということ。私の受け入れ家庭は福岡さんだった。福岡家は皆優しくった。初めて会ったときにお父さんもお母さんも「家にいる間は自分の家だと思って過ごしてね。」と言ってくださった。いいことも悪いこともまるで息子のように接してくださった。他にもうれしかったのは福岡家は和徳さんを含め、息子さん方も剣の道を志していたということ。実は私は今でも剣道をやっている。地元とは違う地域に来ているのに、ただ剣道というつながりだけで何か居心地がよかった。家では農作業が中心で朝から晩まで汗をかきながらお手伝いをした。私の実家にも田畑はあり、手伝いもしたが、今回のように本格的に作業をしたのは、初めてと言っていいくらい充実したものだ。他にも書きたいことはたくさんあるが、地域をより深く知るためにはホームステイがいいということ。そして、それからのつながりをもつことができるということ。これが錦江町インターンの良さであると思う。

今回のインターンでの意気込みに「錦江町のたくさんの素敵な人に会う」と書いたが、予想以上に多くの素敵な人たちに会うことができ、その中で多くの刺激を受けた。私にはとびぬけた才能はないので、今回のインターンで錦江町に成果を残せてないかもしれない。しかし、素敵な人たちに会える縁には恵まれていると思う。その一つ一つの出会いを大切に、今後の自分の進む道への糧にしたいと思う。

錦江町で過ごした日々は一生の思い出であり、私の将来の目標への貴重な通過点となった。山王さんも言っていたが、今回のインターンは錦江町との交流のきっかけの場である。しかし、私はきっかけでは終わらせたくない。

錦江町での思い出は正直この文章だけでは書ききれない。その分、私の周りの人たちに錦江町のことを広め、自らアンテナとなって錦江町に少しでも貢献したい。最後に、このインターンに関わった、錦江町役場、受け入れ家庭の福岡さんをはじめ、錦江町みなさまに感謝したい。ありがとうございました。 また来ます。



受入家庭の福岡さん家族と仕事の合間に一枚



福岡さん家族と楽しい夕食のひとつ

老齢基礎年金について

住民税務課
住民生活課
鹿屋年金事務所

電話 0994-22-3039

電話 0994-25-2511

電話 0994-42-5121

老齢基礎年金は、保険料を納めた期間や保険料免除期間などが、原則として25年以上あると65歳から受給できます。年金額は、20歳から60歳までの40年間（480月）すべて保険料を納めている場合に、満額の792,100円（平成22年度）となります。

なお、保険料を納めていない期間や保険料免除期間がある場合は、その期間に応じて減額された年金額となります。

● マイバッグ運動に参加しよう ●

錦江町生活学校では、レジ袋の代わりに持参した買い物袋（マイバッグ）を利用するマイバッグ運動を推進しています。資源の節約、ごみの減量化を進めるため買い物には、マイバッグを持って出掛けましょう。

レジ袋は国内で年間 305 億枚使われています。これは 1 年間に 1 人当たり約 300 枚使用していることとなります。このレジ袋の原料は石油ですが、25メートルプールで 1,200 個分の石油が必要です。また、500ml のペットボトル 1 本分の石油で約 25 枚のレジ袋も出来るようです。これらのレジ袋 1 枚の製造から処分までに排出される二酸化炭素は 1 枚当たり 47 グラムとされています。

限りある資源を大切に、二酸化炭素の削減のためにひとりひとりの協力がいつまでも住みよい地球を残します。是非とも買物に出掛けるときにはマイバッグを持参するよう御協力下さい。

尚、マイバッグ持参について、下記の日程で出口調査が行われますので、こちらの方にもご協力をよろしくお願いいたします。

日 時 平成22年10月15日（金）

場 所 タイヨー、ケーオー、新鮮倶楽部おおやま、くまさき



九州電力(株)からのお願い

最近、個人伐採や土木工事等に伴う作業で、電線に伐木やブームを接触させ電線を断線させるケースが多発しています。電線に接触すると作業員や一般公衆の方々が感電するなど非常に危険です。また、電線断線による広範囲の停電が発生すれば、その社会的影響は計り知れません。

このため、関連する作業に従事される場合は、以下の注意事項を徹底いただきますようお願いいたします。

【伐採や土木・建築作業時の注意事項】

- 伐採作業、クレーン作業等を行う場合は、電線に接触する恐れがないか確認し、接触する恐れがある場合は、必ず九州電力へ建設用防護管の取付けを申し込んでください。また、建設防護管の取付けが完了してから工事に着手してください。
- 電線の近くで作業を行う場合は可能な限り、専任の監視者を設け単独作業を行わず、また車両の移動を行う場合は、必ずブームや荷台を収納して移動してください。
- 誤って電線に接触や断線、電柱折損等の事故が発生した場合には、電線等に触れずに速やかに九州電力へ一報を入れてください。

【連絡先】 九州電力鹿屋営業所 Tel 0120-986-806
九州電力志布志営業所 Tel 0120-986-811



お知らせ コーナー INFORMATION 2010.10

鹿屋市川西町3482番地
TEL 0994・44・8674

行政相談週間

行政について困っていることや分からないことを行政相談委員に相談してみませんか？

本町では、行政相談委員（有木蘭洋子さん）が、国の行政などについて、自宅や電話で相談に応じます。

このたび、行政相談週間行事の一環として、次のとおり行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は守られます。

【日時】平成22年10月19日（火）
9時～12時

【場所】

錦江町老人福祉センター
TEL 0994・22・2000

お知らせ

平成23年度 県立鹿屋高等技術専門学校推薦入校生募集

県立鹿屋高等技術専門学校は「電気設備科」の入校生を募集します。

【募集科目】

電気設備科 定員20名

訓練期間2年

【応募資格】

高等学校卒業業者（卒業見込み者を含む）

【願書受付】

平成22年10月4日（月）

平成22年10月22日（金）

【試験日】

平成22年11月8日（月）

【試験科目】

筆記試験 現代文・数学（数I）及び面接

【試験会場】

県立鹿屋高等技術専門学校

【合格発表】

平成22年11月19日（金）

【問合せ先】

鹿屋高等技術専門学校

〒893・0032

案内

「おおすみわつぜよかど博覧会II」開催のお知らせ

大隅半島のそのまんまの自然とくらしを体感する体験型プログラム「おおすみわつぜよかど博覧会II」を今年も開催します。

【開催期間】11月6日～28日

【開催場所】大隅全域

【内容】自然、農業・漁業、文化歴史、創作、グルメ、バスツアー等93の体験プログラム

【ガイドブック配布先】

各市町村役場、各市町村観光案内所、各観光施設

肝属郡医師会立病院からのお知らせ

■平成22年7月より『完全紹介予約制』となりました。

当院は7月より外来を『完全紹介予約制』となりました。初診の方は、他の医療機関（かかりつけ医）などからの紹介状が必要となります。また、受診の際は、事前に予約をお取りください。

※泌尿器科、整形外科、眼科は予約のみ（紹介状がない場合）でも受診できる場合があります。

【受診予約の電話受付時間】平日：午後2時～5時、土曜日：午前9時～12時30分

■逆紹介を積極的に進めます。

当院を受診中の患者様で、病状が安定している方は、地域の「かかりつけ医」をご紹介させていただきます。

■時間外の救急外来の適正な利用について

当院の救急外来は、あくまでも救急患者様に対応するため単なる時間外診療ではありません。

日中から症状のある方、軽い症状の方は、早めに通常の診療時間内に医療機関（かかりつけ医）をご利用ください。

■情報提供のお願い

当院は深刻な医師不足の状況にあり、勤務いただける医師を探しています。

お知り合いの医師または医学部生に関する情報をお寄せ下さい。（些細な情報でも構いません）

地域住民の皆様には、当院の実情をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【問い合わせ窓口】

受付時間／月～金 午前9時～午後5時
完全紹介予約制／地域医療室
医師情報／総務課（中村・黒瀬）
TEL 0994-22-3111

肝属郡医師会立病院

〒893-2301 鹿児島県肝属郡錦江町神川135番地3
TEL 0994-22-3111 FAX 0994-22-3110
URL <http://www.kimotsuki-cdh.jp/>
Eメール kimo-byouin@kimotsuki-cdh.jp

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
10月17日	大根占医院	22-2658
24日	長浜医院	22-0137
31日	じょうさいクリニック	24-2977
11月3日	瀧畑クリニック	25-2575
7日	肝属郡医師会立病院	22-3111

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

人口の動き



平成22年10月1日現在

		前月号比
人口	9,247人	(△37)
男	4,349人	(△21)
女	4,898人	(△16)
世帯数	4,247戸	(△12)

△は減少

町営住宅 空き家状況

(10月1日現在)

大根占地区
・芝山団地（1戸）
・京町団地（1戸）
・神川団地（1戸）
・港団地（2戸）
田代地区
現在空いております
お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡下さい。

9月1日
～9月30日

戸籍に関する情報は
ホームページ上では掲載致しておりません

お弁当・盛り皿 電話注文承ります

日替わり弁当 (500円)
その他イベント・法事用・盛り皿等
配達致します

お気軽にお電話ください

柳 TEL 22-0828

アルバイト・パートさん募集!!

- 仕事内容：事務所・店舗・病院・一般家庭清掃
- 賃 金：時給 700円～ *深夜・早朝増額有り
- 資格・条件：要普免・土日祝日できる方優先

*募集締め切り 10月末日

詳しいことは、お気軽にお問い合わせください。

(有)大隅南北 TEL 22-1333 錦江町城元 2239-2

11/4 地デジ相談会・説明会開催!

来年7月24日
アナログ放送は
終了します

まだ、アナログをご覧の皆様を対象
に相談会・説明会を開催します。
皆さんお気軽にご参加ください。

日 時：平成 22 年 11 月 4 日 (木)
(相談会 10 時～ 16 時・説明会 14 時～ 15 時)

場 所：相談会 錦江町役場本庁ロビー
説明会 本庁 2 階会議室

【問合せ先】 デジサポ鹿児島 TEL 099-812-8001
錦江町 企画課 TEL 0994-22-3032

マイクロ送迎ができます

大小宴会・各種弁当
単品料理も充実しています

忘年会
新年会
予約承り中

和風味処 喜多

南大隅高校前 ☎ 0994-24-2281

お知らせ

10月より60歳以上の町民すべての方が 温泉保養所利用対象になります。

- ① 60歳以上(昭和26年4月1日以前に生まれた者)の国民健康保険、社会保険に関係なく対象となります。
- ② 利用券は、年間20枚まで申請できます。
- ③ すでに、10枚交付されている方は、残り10枚まで利用券を申請できます。
- ④ 利用券を申請希望される方は、保険証、印鑑等を持参してください。

※ 詳しくは、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 保健福祉課 保険チーム TEL 22-3041 ・ 保健福祉課 福祉チーム TEL 22-3042
住民生活課 民生チーム TEL 25-2511

今月の一冊

「天使の恋
- Friend -」

SIN 著



ある事件で友だちも恋も信じられず、自暴自棄な学校生活を送っている理央。写真の取り違えで…たった一人の大切な人に巡り会います。
理央はその人を想い素敵な女性に変わっていきま…が…。
優しくなれること、大切に思うこと、生きるということ。
ラストは感動です。

●文化センター図書館にて貸し出し中●

11月3日(祝) 文化の日

第6回 錦江町文化祭 生涯学習推進大会

- 場 所：町文化センター、町中央公民館
- イベント内容
 - ・舞台発表（文化協会、学校等）
 - ・展示発表（文化協会、学校等）
 - ・フォトコンテスト
 - ・バザー

※展示発表では、個人の作品も募集しております。詳細は教育課までお問い合わせください。

11月7日(日)

第35回 肝属地区広域文化祭 錦江町いきいき秋まつり

- 場 所：町文化センター、町役場周辺ほか
- イベント内容
 - ・特別講演会（元プロ野球選手：ギャオス内藤氏）
 - ・農林水産物、特産物、加工品等の 展示即売会
 - ・健康づくりイベント
 - ・相撲大会
 - ・魚のつかみどり
 - ・抽選会等

豚汁無料配布！（500食）

事務局

【いきいき秋まつり】産業振興課（TEL 22-3035）

【文化祭・生涯学習推進大会】教育課（TEL 22-0517）

今月の表紙

尾ノ後 章 さん（表木自治会） 62歳

苺をつくり続けて32年。

一言コメント

懇切丁寧に育てた田代の苺は一味違います。是非ご賞味ください。



花・緑豊かなまちづくりコンテスト （フラワーガーデンの部）

参加者募集

平成23年3月18日から5月22日までの66日間、鹿児島市の吉野公園をメイン会場、鹿児島ふれあいスポーツランドをサブ会場に、全国規模の花と緑の博覧会「花かごしま2011」が開催されます。

つきましては、当フェア開催を契機に、継続的な緑化活動を推進し、花・緑豊かなまちづくりを推進するため、標記コンテストを実施します。

なお、応募資格は、住宅等の花壇やバルコニー、テラス、沿道の塀・壁など誰もが自由に鑑賞できる場所を、花・緑で飾っている個人が対象です。

詳しいことについては、「花かごしま2011」公式ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

第28回全国都市緑化かごしまフェア実行委員会
事務局（鹿児島県庁内）総務班

TEL：099-286-2862



110ヘクタール。原口良一さんの作業現場の面積だ。

この広大な面積の山を相手に仕事をしている良一さんは林業一家の四代目だ。曾祖父の時代から林業を営む家庭に育った良一さんは、迷わず父の後を継いだ。「小さい頃から山が遊び場で、山の中で育ったようなものだから。」と良一さんは笑う。続けて、「親父が、『一度違う世界を見て来い。』と都会に出したけど全然合わなくて…。自分には山と生きていく方が性に合ってるよ。現場が遠くて山の中で三カ月キャンプを張ったこともあったしね。」と今度は豪快に笑った。正に「山の申し子」と言った感じだ。

林業の専門学校を出てすぐに家業を継いだ良一さんは、4年前に4代目となり昨年、株式会社を立ち上げた。苦労はなかったか訊ねると、「今は林業も高

From young people in the future

錦江に生きる

◎このコーナーでは、町内でこれから根を張っていくと頑張っている若者を中心に紹介していきます。第40回目は、重岳自治会の原口良一さんです。

◎40人目

はら ぐち りょう いち
原口 良一

さん【重岳自治会】



グラップル（通称：はすんたろ）を手足の様に器用に操る良一さん

性能機械化が進み、コストも上がってきている。だから、これからは昔の林業・今の林業の良いところを上手く使いコストを減らしていかなければならない。苦労というよりは、私の手腕にかかる責任は感じている。また、苦労ではないが、自分には9人の従業員とその家族の生活を守る責任がある。だから、もともと頑張らないと！」と自分

に言い聞かせるように話した。これからの目標を訊ねると、「ありがたいことに子どもたちが山を好きで、この仕事を好きで跡を継いでくれると言っている。だから、子どもたちが苦労しないように自分がしっかりと会社を育てていきたい。」と嬉しそうに話した。

良一さんの趣味はスポーツ全般。その中でも特にソフトボールはたくましい肉体から放たれる長打が魅力のホームランキングだ。また、地域活動にも積極的に参加し、PTA会長なども務める良一さんは地域の頼れる兄貴的存在として仕事以外にも忙しい日々を送っている。

最後に一言お願いすると、「家族へ」と前置きしたうえで「忙しさのあまり休みがほとんどなく家族サービスが出来ていない。すごく申し訳なく思っているし心苦しい。でも、何も言わずに仕事も家庭も支えてくれる嫁に大変感謝している。そして、子ども達も『お父さんの仕事』を大好きだと言ってくれることがすごく嬉しく、また大きな励みになっていく。普段はなかなか言えないけどこの場を借りて『ありがとう』を言いたい。」と、家族を想っているのか向かいの山を見つめた。続けて、数年後には弟子入りする長男に「焦らずコツコツと一歩ずつ進めばいい。俺が引退する時に一人前になればいい。頑張れ！」と…。

良一さんは、誰よりも山が似合う、頼れる兄貴だった。

編集後記

●最近は何年になく昼と夜の寒暖の差が激しくなっています。風邪などひきやすくなりますので体調管理には十分気を付けましょう。

●秋。スポーツの秋・読書の秋・食欲の秋。いろいろな秋がありますが皆さんはどのような秋を楽しみますか？欲張りな私は全ての秋を楽しみたいと思っています。

●錦江町のバレー界では有名な友人がアキレス腱断裂の大けがを負いました。心配しつつもけがをした状況（ミニバレー）を考えると周囲は笑い話にしてみました。すると、笑った仲間達が次々と災難に…。韌帯損傷2名・肉離れ1名・ウィルス性の高熱にうなされる者1名・運動会で派手に転倒する者多数。そして私の左大腿部に大きな『ずぐるじん』があ！3回目の肉離れでした…。最近、友人の間では『○○の呪い』と恐れられています。ところで、内出血を『ずぐるじん』と言うのはなぜなんでしょう。ご存知の方、是非ご一報ください。

